

森下真樹

Maki MORISHITA

幼少期に転校先の友達作りで開発された遊びがダンスのルーツ。これまでに10か国30都市以上で作品を上演。様々な分野のアーティストとコラボし活動の場を広げる。近年よりベートーヴェンの楽曲に取り組む。自身のソロ「ベートーヴェン交響曲第5番『運命』全楽章を踊る」(振付: MIKIKO、森山未來、石川直樹、笠井勲)や、森下スタンドによる全力で歌い上げるかのような祝祭感溢れる群舞「踊れ、第九!」を展開。100人100様をモットーにワークショップや作品づくりを行う。周囲を一気に巻き込み独特な「間」からくる予測不能、奇想天外ワールドが特徴。2023年サパティカルでエベレスト街道を歩く旅を実現。

ホームページ <http://maki-m.net/>

E-mail dance@maki-m.net

在住地 東京都

出身地 出生地 大分、本籍 熊本、育ち 松山、千葉、現在東京都在住

活動歴・受賞歴

○活動歴

(2016年~2023年)

- ・市民参加型「オーケストラで踊ろう『運命』」にて振付演出 @ 可児市文化創造センター
- ・満島ひかり(女優) × 玉井夕海(音楽) × 森下真樹(ダンス) パフォーマンス @ 清水寺
- ・大植真太郎/森下真樹(ダンス) × 田中馨(音楽)「どこをどうぶつる」発表 @ 北九州芸術劇場ほか動物園
- ・"Tokyo Dance"にて招聘作品「東京コンツ」フランス語ver. 上演 @ バリ日本文化会館
- ・さいたまゴールド・アーツ・クラブでのノゾエ征爾演出作品にて平均年齢73歳の約750名を振付
- ・阿波踊り × コンテンポラリーダンスのコラボ作品にて振付演出 @ あわぎんホール
- ・現代美術家 東茅とのコラボ作品「映像芝居『鏝からでた実』」全米4都市ツアー
- ・伊藤キム × 森下真樹「マキム!」発表 @ 東京芸術劇場
- ・南郷アートプロジェクトを10年に渡り参加、伝統芸能や郷土芸能や地元の消防団とのコラボ作品を発表
- ・道後アート2023オープニング演出出演

- ・六本木アートのナイト2023にてまちと美術館のプログラム「紡舞プロジェクト~身体を使って想いを伝える」を振付演出
- ・森下真樹(ダンス) × 石川直樹(写真) みちのちのダンススケープ3年間プロジェクトの集大成「みちのちの10 SCENES」を発表 @ 茅野市民館

その他これまでに、もりおか周遊舞台芸術祭、奥能登国際芸術祭、越後妻有大地の芸術祭、別府現代芸術フェスティバルなどに参加。

〈ライフワーク〉

- ☆「ベートーヴェン交響曲第5番『運命』全楽章を踊る」
- ・日本フィルハーモニー交響楽団と共演 @ 東京芸術劇場コンサートホール 2017年
- ・ピアノ 今西泰彦氏と共演 @ スピラルホール 2018年
- ・岐阜県美術館にて映像作品制作、映像配信 2019年
- ・ピアノ 碓井俊樹氏と共演 @ 城崎国際アートセンター 2020年
- ・フルオーケストラ共演 @ 岩手県民会館 2020年

- ☆「ベートーヴェン交響曲第9番全楽章を踊る」
- ・スタジオHIKARI初演 2019年

- ・オーケストラ生演奏と共演 @ あわぎんホール 2021年
- ・日本フィルハーモニー交響楽団ライブビューイングコンサート × ライブパフォーマンス @ 宮古市文化会館 2021年

○受賞歴

(2014年) 第8回日本ダンスフォーラム賞受賞

ワークショップ歴

「○○(地名や劇場名)☆デビュタント」「森下真樹うずうずダンスワークショップ」「森下真樹とことんダンスワークショップ」「ことばで踊る、ことばを踊る」などと題しこれまでに30都市以上で開催。東京都文化発信プロジェクト「パフォーマンスキッズ・トーキョー」では子どもたちと作品をつくり、小学校体育館やホールなどで発表。その他、高齢者施設、病院、特別支援学校、児童養護施設、美術館などでもワークショップ経験多数。ダン活(支援)ではこれまでに、南相馬市ゆめはっと、キラリ☆ふじみ、松山市民会館、小美玉市小川文化センター、白鷹町文化交流センターあゆむ、はつかいち文化ホールさくらびあ、浜田市 石史文化ホール、茅野市民館、文化フォーラム春日井、八戸市南郷文化ホールなど10ヶ所実施。



Photo:石川直樹

可能なワークショップ等のスタイル

アウトリーチ・公募ワークショップ共通

子どもから高齢者まで幅広い世代を対象に、ココロもカラダも開放し元気になるワークショップが可能。対象者、人数、時間、回数など着地点を相談しながらプランを立てる。

これまでの例:

①「森下真樹うずうずダンスワークショップ」

~うずうず発散!カラダを使って遊ぶ感覚でいつのまにかダンス~

〈対象〉うずうずしている人(ダンス経験不問)

〈キャッチコピー〉最近さえない人、さびしがりやな人、元気いっぱいな人、ココロ踊りたい人、踊るチャンスがなかった人、もっと踊りたい人、踊るのがニガテな人、などなど、とにかくうずうずして仕方のない人、ダンスをしよう!というよりもいつのまにかダンスしていた...という体験をぜひ一緒に。これもダンスです!

〈目的〉純粋にカラダを動かす楽しさを知る、音楽に合わせて動くことだけがダンスではない!日常の些細なしぐさや動き、発想がダンスへとつながる体験をしてみよう。100人100様、答えは決してひとつで

はなく、色々な見方ができ、視野が広がるようなことを遊びながらできるワークショップを目指す。

②「○○(地名や劇場名)☆デビュタント」

~舞台デビューしてみよう!~

〈対象〉子ども~高齢の方(ダンス経験不問)

〈内容・目的〉森下の自己紹介ダンス作品「デビュタント」をキッカケに、参加者それぞれの自己紹介ダンス(カラダで名刺をつくる「カラダ名刺」など)、自分にしかできない100人100様のオリジナルダンスに挑戦。※オヤジに特化した「オヤジうずうずダンス」もあり。

この事業で可能な公演スタイル

レポートリー作品・市民参加作品共通

ソロやデュオ作品にワークショップ参加者とのシーンを織り込んだ公演や、いくつかの作品を劇場ツアー形式で展開させることで空間を活かし、観客とのコミュニケーションが図れるような公演などをウリとする。劇場のあらゆる空間に積極的に関わり、フレキシブルに対応が可能。

①『これって、ダンスなの?!』

これって、ダンスなの?!と題し、森下の代表作ソロ『デビュタント』や『コンツ』やデュオ作品、ワークショップ参加者とのシーンを盛り込み、笑あり、涙あり、全身で体験していただけるようなエンターテインメント

なダンス公演。子どもからおとなまで楽しめるドラマある一夜を演出。

▶上演時間:約60分 ▶出演:森下真樹ほか

②「ベートーヴェン交響曲第5番『運命』を踊る」

~4人の振付家が1人のダンサーの身体を通して描き出す「運命」~

▶上演時間:約60分 ▶出演:森下真樹

▶振付:第1楽章:MIKIKO 第2楽章:森山未來 第3楽章:石川直樹 第4楽章:笠井勲

※上演可能な条件はいくつかありますが、空間によってアレンジ可能な部分もありますので相談しながら進めさせていただければと思います。

③「ベートーヴェン交響曲第9番を踊る」

森下スタンドによる群舞作品ですが、3名~上演可能(5名以上の場合は全楽章可能)

▶上演時間:全楽章の場合は約75分

▶演出/振付/森下真樹

▶出演:森下真樹ほか

~ベートーヴェンの音楽をムシャムシャ食べて、血や肉や魂に変える。逆境を乗り越え新天地へ、苦悩を乗り越え歓喜へ...。現代(いま)を生きる力はどこ底な世の中から喜びを掴む。さあ、カラダを奮い起たせよ!~